

第5学年 道徳科学習指導案		令和3年 9月10日(金) 3校時
教材名 うばわれた自由 学研みらい 新・みんなの道徳5	5年1組男14名 女15名 計29名	
内容項目 善悪の判断, 自律, 自由と責任	指導者 永沼 竜次	
ねらい 自由と自分勝手の違いについて考えることから, 規則を守りながら自律的な生き方をすることの意義を理解し, それを尊重しようとする態度を養う。		

主題設定の理由

<p>1 内容項目について</p> <p>自己を高めていくには何事にもとらわれない自由な考えや行動が大切である。ただし自由の実現には, 過信や自分勝手ではなく, 正しいことを判断できる力を伴った自信や自律的な態度が求められる。</p> <p>自由と自分勝手との違いや自由のよさについて考え, 自由な考えや行動のもつ意味やその大切さを様々な角度から理解し, 実感できるようにすることが重要である。</p>	<p>2 児童の実態</p> <p>(略)</p>	<p>3 教材について</p> <p>本教材は, 自分勝手に行動することが自由であると考え行動したジェラル王子が, やがて囚われの身になって初めて自分の行動を後悔し, 真の自由とは何かについて考えることを通して, ねらいに迫るものである。</p> <p>ジェラルの考える自由と, 森の番人ガリユーの考える自由とを比較することによって, 規律を守りながら自律的な生き方をすることの大切さや自由と責任の関わりについて児童に気付かせることが重要である。</p>
--	----------------------------------	--

本時の指導にあたって

◎重点となる場面

導入場面で「自由を奪われたこと」を問うことで, 本時の主題について課題意識をもたせながら, 自分たちの自由に対する認識を確かめさせる。展開場面では, ジェラルの心情の変化を読み取らせることや, ジェラルとガリユーそれぞれが考える自由について対比させることを通して主題について多面的・多角的に考えさせる。終末場面では, 観点に沿って学びをふり返らせることで, 内容項目に対する一人一人の納得解を得させたい。

<p>導入場面 (課題意識醸成の場)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な生活場面について問うことで, 自由に対する自分たちの考えを見つめさせる。 ・立場を決めさせることで, 自由に対して自我関与させながら課題意識を醸成する。 	<p>◎展開場面 (問題解決の場)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジェラルの心情を共感的に問うことで, 内容項目への理解を深化させる。 ・ジェラルとガリユー, それぞれが考える自由を対比させることで, 内容項目について多面的・多角的に考えさせる。 	<p>終末場面 (自己の生き方の考えを深める場)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・導入場面で考えた自由を見つめ直すことで, 内容項目に対する自己の変容を客観的に捉えさせる。 ・観点に沿って自分の言葉で振り返らせることで, 内容項目に対する納得解を確かめさせる。
---	---	---

板書計画

挿絵

自由

- ・休み時間に委員会
- ・ゲームをやめる

↓好きなこと

挿絵

ジェラル

- ・したいことをする
- ・みんなが望むこと

本当の自由を大切に

二人が考える自由とは?

- ・きまりを守らない人はゆるせない。
- ・このままでは国がほろびてしまう。
- ・王子だからといって特別ではない。

挿絵

ガリユー

- ・自由とわがままはちがう
- ・自分勝手ではない

心情メーター

- ・王子の私にむかってえらそうに
- ・好きなことをして何が悪い?
- ・生気なやつだな。

必死にうったえた

挿絵

ジェラル

- ・かりを止められた
- ・好きなことをやめた

ガリユー

- ・とらわれてしまった
- ・森にいられなくなった

挿絵

ジェラル

- ・森にいられなくなった

本当の自由とは何だろう。

挿絵

ガリユー

- ・森にいられなくなった

ジェラル

- ・森にいられなくなった

挿絵

本時の展開

段階	学習活動と主な発問 ○中心発問 ・補助発問 ◎課題	予想される児童の反応	□留意点 ◎評価 囲み…場面ごとの工夫
導入 8分	1 身近な経験から問題を想起する。 ・どんな時に「自由を奪われた」と思いますか。 2 教材文を読み、課題意識をもつ。 ・自由を奪われたのはだれでしょう。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 本当の自由とは何だろう。 </div>	・休み時間に委員会活動が入った。 ・親にゲームをやめろと言われた。 ・ジェラール…かりを止められた。 ・ガリユー…捕らわれてしまった。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ・立場を決めさせることで、自由に対して自我関与させながら課題意識を醸成する </div>
展開 27分	3 教材文を読んで、登場人物の心情について話し合う。 ・ガリユーから注意されたとき、ジェラールはどんな気持ちでしたか。 ・殺されるかもしれないのに、ガリユーが必死に訴えたのはなぜでしょう。 ・ジェラルの考える自由とガリユーの考える自由はどうちがいますか。 ○「本当の自由を大切に、生きて参りましょう。」と言われてジェラルはどんなことを考えたでしょう。	・王子の私に向かってえらそうに。 ・好きなことをして何が悪い。 ・きまりを守らない人は許せない。 ・このままでは国が減びる。 <ジェラール> したいことをするのが自由。 みんな自由を望んでいる。 <ガリユー> 自由とわがままは違う。 自分勝手は、自由ではない。 ・自由の意味がやっと分かった。 ・自分はなんておろかだったんだ。 ・私は自分のことしか考えていなかった。 ・これからは本当の自由を大切に生きていこう。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ・それぞれが考える自由を対比させることで、内容項目について多面的・多角的に考えさせる。 </div> ◎自由とはどのようなものを、多面的・多角的に捉えようとしている。(発言) □児童の発言を受けた補助発問によって、自分の言葉で内容項目に迫れるようにする。 ◎本当の自由について、自分の言葉で迫ろうとしている。(ワークシート)
終末 10分	4 これからの自分を考え、学習の振り返りを記入する。 ・今日の学習を振り返りましょう。 【振り返りの観点】 ・本当の自由について考えたこと ・なるほどと思ったこと ・友達の良かったこと	・今まで好きなことをすることが自由だと思っていたけれど、本当の自由は、周りのことも考えることだと分かった。 ・これまでは自分のことしか考えていなかったから、みんなのことも考えられるようになりたい。 ・本当の自由のためには、自分が正しいと思うことを自分で考え、自分の責任で行動しなければならないと思った。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ・観点に沿って自分の言葉で振り返らせることで、内容項目に対する納得解を確かめさせる。 </div> ◎規則を守りながら自律的に生活することについて、自分なりに考えたことをまとめようとしている。(ワークシート)